

自分流枕草子

Y.S



春は花。外に出でば、あまたの多彩なる花の咲ける。また、雨上がりには、花卉が風に乗って、やをら落ちゆくもをかし。





夏は海。あけぼのの、日に
あたりて照りている。鳥の飛
ぶ姿見ゆるもをかし。夜にな
りて、波音、風の音など聞こ
えもをかし。





秋は葉。紅の染むる葉で
和風を映やす。枯れて落ち
たる、姿さえもをかし。これ
が増えれば、動物も寄りきて、
にぎやかになるもをかし。





冬は空。晴れたる日に暗く
なりて、月と星のいとしるき
はをかし。また、雪の降りし
後や虹の出でたるほどなら
ばいとをかし。

